



数学の出前授業がありました

先日、金石中学校の数学担当の坂本先生が大野町小学校に来校し6年生の授業を行いました。「球の面積は円の面積のいくつ分あるかな」の課題のもと、予想を立て実際に作業をすることで、いくつ分かが実感できる楽しい授業でした。

1. 課題をつかみ各班で予想を立てる。



8班で予想を立てました。1つ分という班から8つ分という班までありました。

2. 球の面積は円の面積のいくつ分か調べる。



ピンポン玉にたこ糸をまきます。巻いたたこ糸をほどいて、同じピンポン玉の円に巻いていきます。いくつ分できるかな？

何個分になるかな？



なかなか上手に巻けたよ。





二人で協力してやってるね。

だいたい4つ分になりました。

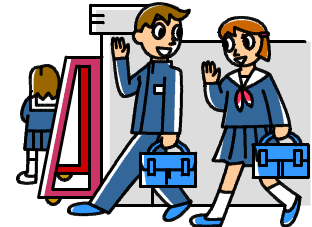
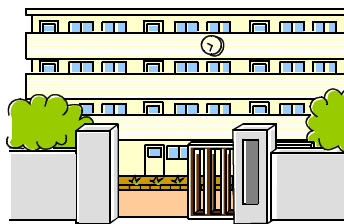


3. 各班の結果をもちより分かったことを出し合う。



何がわかるかな？

約4つ分と分かりました。



4. 授業を終えての感想

- 実験しながら、課題の答えを考える事が頭にも入りやすかったし、おもしろかったです。中学校の数学は小学校の算数と違って難しいと聞いて大丈夫か心配だったけれど、今日、授業を受けて、とてもおもしろかったので安心しました。早く中学校に行きたいと思いました。
- 予想を立てて実験をするというのが理科の勉強と似ていました。最初は数学と聞き、名前だけで難しそうと思っていました。ですが、予想の時に前の勉強をいかして考えると、みごとに予想が当たったので、とても印象に残る授業になりました。
- 私は、数学の授業はとても楽しいことを知りました。ちょっとむずかしいかもしれないけれど、あきらめずに取り組もうと思いました。今日は、とっても楽しくて、予想が当たっていたので、とてもうれしかったです。円の面積の公式や立方体の体積の公式の復習ができたので、とてもいい勉強になりました。
- ぼくは最初すごくむずかしいかなあとと思ったけど、意外と楽しくて分かりやすくて、かんたんだったので、すごくビックリしました。このことを忘れずに、中学校でもがんばろうと思いました。あと、数学の勉強を分かりやすく楽しく教えてくださって、本当にありがとうございます。中学校でもお世話になります。